



村の発展と村民の健康を祈念



鹿橋青年会（権現舞）



小田野沢神楽会（踊獅子）



「和心伝心」感動の演舞



尻労後援会（鐘巻）



古野牛川敬神会（信夫）



白糠勇清倶楽会（翁）

「かさまいゾーン」では、「東通牛丸焼き会」をはじめ村の味覚が軒を連ね、宮城県道の駅「上品の郷」の新名物「焼きおでん串」や、上北地域の食を集めた「六景楽市味わい市」も人気を博しました。そして、2日間を通してフェスタを彩ったのが、老部地区と蒲野沢地区の豪華絢爛な御堂や山車の運行と賑やかなお囃子でした。最終日には村や本イベントの発展と村民の健康を祈念し、祈禱や鏡開き、餅まきも行われ、華やかな雰囲気となりました。

東通村を知らしめました。 「かさまいゾーン」では、「東通牛丸焼き会」をはじめ村の味覚が軒を連ね、宮城県道の駅「上品の郷」の新名物「焼きおでん串」や、上北地域の食を集めた「六景楽市味わい市」も人気を博しました。そして、2日間を通してフェスタを彩ったのが、老部地区と蒲野沢地区の豪華絢爛な御堂や山車の運行と賑やかなお囃子でした。最終日には村や本イベントの発展と村民の健康を祈念し、祈禱や鏡開き、餅まきも行われ、華やかな雰囲気となりました。

最終日は「よさこい下北」と「郷土芸能特別公演」 「よさこい下北」では、村内外から集結した10チームが、午前はパレード、午後はステージで渾身の演舞を披露。さらに、東通村のチーム「和心伝心」が19年間の活動で創作した6演目をメドレーで演舞するなど、会場は感動と熱気に包まれました。

「よさこい下北」終了後のステージでは、開催30回特別企画「感謝！大抽選会」が行われ、豪華村産品を前に読み上げられる当選者の名前に、会場は悲喜こもごもの盛り上がりを見せました。

2日間のステージの最後には、東通村郷土芸能保存連合会による郷土芸能特別公演が開催され、村が誇る郷土芸能を村内の5団体が披露。「能舞の里」



### 生まれ変わった「かんだちくん」もお披露目！



さっそく大人気の「かんだちくん」

誕生した「かんだちくん」は、早速8月25日・26日の「ひがしどおり来さまいフェスタ」に登場し、訪れた子ども達と触れ合いました。

今後、村内外の様々なイベントなどに登場していきますので、「かんだちくん」の応援をよろしくお願いたします！

東奥日報社のクラウドファンディング事業を活用して、実体化プロジェクトに挑戦していた当村のキャラクター「かんだちくん」が、無事、誕生しました！

8月23日（木）には、プロジェクトを達成した東奥日報社から「かんだちくん」の寄贈が行われ、越善村長からは、「東奥日報社をはじめ、御支援・御協力いただいたたくさんの方に感謝する」と挨拶がありました。